



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月9日

上場会社名 株式会社 コンセック
 コード番号 9895 URL <http://www.consec.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 佐々木 秀隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 寺本 泰之

TEL 082-277-5451

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,278	1.8	46		29		13	
29年3月期第1四半期	2,237	2.5	42		26		7	

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 32百万円 (%) 29年3月期第1四半期 94百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	0.75	
29年3月期第1四半期	0.39	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	11,330	7,670	66.4	418.98
29年3月期	11,542	7,692	65.3	419.93

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 7,519百万円 29年3月期 7,536百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		3.00	3.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

30年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当 3円00銭 記念配当(50周年) 1円00銭

3. 平成30年 3月期の連結業績予想(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,850	1.7	40		18		30		1.67
通期	10,300	2.1	180	76.5	230	45.6	120	43.2	6.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	18,640,112 株	29年3月期	18,640,112 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	695,280 株	29年3月期	695,180 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	17,944,874 株	29年3月期1Q	18,239,392 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、円安による輸出の増加、株高などによる企業の好業績もあり、雇用情勢の改善、設備投資の増加、個人消費の持ち直しなど、景気は緩やかに回復をしております。土木建設業界におきましては、人手不足や建設資材の高騰など先行き不透明な要素があり、耐震・防災及びメンテナンス等各種工事の需要は経済全体の動きからは遅れ気味に推移しているように感じられます。

このような環境の中、当社グループは様々な顧客のニーズに積極的に対応することに努めており、切削機具事業を中心に積極的な営業展開に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は22億78百万円（前年同期比1.8%増）となりました。損益面におきましては、営業損失は46百万円（前年同期は営業損失42百万円）、経常損失は29百万円（前年同期は経常損失26百万円）となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は13百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益7百万円）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。（セグメント間の内部売上高は含めておりません。）

(切削機具事業)

インフラの整備、耐震工事等を主体とするお客様へのダイヤモンド切削消耗品及び特注機の売上が伸び、売上高は7億51百万円（前年同期比7.7%増）、営業利益は29百万円（前年同期比29.0%増）となりました。

(特殊工事事業)

大型工事の売上が低調に推移した為、売上高は3億65百万円（前年同期比20.2%減）、営業損失は13百万円（前年同期は営業利益7百万円）となりました。

(建設・生活関連品事業)

建設機械工具及び資材関連品の売上が好調に推移し、売上高は7億83百万円（前年同期比2.0%増）、営業利益は13百万円（前年同期比36.4%増）となりました。

(工場設備関連事業)

主要顧客からの大型商材の受注獲得により、売上高は2億16百万円（前年同期比68.1%増）、営業利益は16百万円（前年同期比55.9%増）となりました。

(介護事業)

24時間介護付老人ホーム・高齢者賃貸住宅等の利用者が減少したことにより、売上高は85百万円（前年同期比21.7%減）、原価及び販売費及び一般管理費の低減に努めたものの、営業損失は19百万円（前年同期は営業損失6百万円）となりました。

(IT関連事業)

ソフトウェア受託開発等の受注が前年並みに推移し、売上高は80百万円（前年同期比0.9%増）、また、販売費及び一般管理費低減に努めたことにより、営業利益は1百万円（前年同期は営業損失0百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末から2億12百万円減少し113億30百万円となりました。流動資産は、売上債権の回収に伴う受取手形及び売掛金の減少2億70百万円、現金及び預金の減少71百万円、たな卸資産の増加40百万円などにより2億68百万円減少し46億59百万円となりました。有形固定資産は、減価償却35百万円などにより40百万円減少し52億35百万円、無形固定資産は大きな変動は無く33百万円、投資その他の資産は、投資有価証券が評価差額の増加などで1億22百万円増加し、繰延税金資産が33百万円減少したことなどにより98百万円増加し14億3百万円となり、固定資産合計で56百万円増加し、66億72百万円となりました。流動負債は、未払法人税等の減少1億11百万円などにより1億14百万円減少し26億12百万円となりました。固定負債は、長期借入金の減少73百万円などにより76百万円減少し10億48百万円となりました。なお、長期・短期借入金は10百万円増加し10億67百万円となりました。株主資本は、利益剰余金が親会社株主に帰属する第1四半期純損失13百万円、配当金の支払で54百万円減少したことにより67百万円減少し72億94百万円、その他の包括利益累計額は50百万円増加し2億24百万円、非支配株主持分は5百万円減少し1億51百万円となり純資産は22百万円減少し76億70百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経営環境は、海外の政治経済情勢の不確実性はあるものの、国内における企業収益の改善等により、景気は緩やかに回復を続けるものと予想されます。このような経営環境の中、当社グループは、当初計画に則り、一層の効率化を図り業績予測達成に努力してまいります。

当期の見通しにつきましては、平成29年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,155,089	1,083,897
受取手形及び売掛金	2,402,913	2,133,388
商品及び製品	896,719	918,870
仕掛品	30,180	52,726
原材料及び貯蔵品	304,024	299,079
繰延税金資産	53,762	59,952
その他	90,913	117,122
貸倒引当金	△6,584	△6,376
流動資産合計	4,927,016	4,658,658
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,816,171	3,812,334
減価償却累計額	△2,593,076	△2,608,247
建物及び構築物(純額)	1,223,095	1,204,086
機械及び装置	536,118	529,357
減価償却累計額	△269,026	△276,462
機械及び装置(純額)	267,092	252,895
土地	3,687,174	3,687,174
その他	958,570	955,358
減価償却累計額	△860,109	△864,097
その他(純額)	98,461	91,261
有形固定資産合計	5,275,822	5,235,417
無形固定資産		
のれん	542	407
その他	34,313	32,908
無形固定資産合計	34,855	33,315
投資その他の資産		
長期預金	33,562	32,380
投資有価証券	842,527	964,450
退職給付に係る資産	88,210	95,527
繰延税金資産	44,609	11,626
その他	335,402	337,592
貸倒引当金	△39,756	△38,715
投資その他の資産合計	1,304,554	1,402,860
固定資産合計	6,615,231	6,671,591
資産合計	11,542,247	11,330,249

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,769,627	1,739,178
短期借入金	463,823	546,237
未払法人税等	137,724	26,437
賞与引当金	88,242	63,710
完成工事補償引当金	324	310
その他	266,233	236,500
流動負債合計	2,725,973	2,612,373
固定負債		
長期借入金	593,238	520,717
役員退職慰労引当金	66,819	71,044
退職給付に係る負債	423,462	414,428
その他	40,520	41,783
固定負債合計	1,124,038	1,047,971
負債合計	3,850,011	3,660,344
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,090,270	4,090,270
資本剰余金	2,644,823	2,644,823
利益剰余金	727,557	660,314
自己株式	△101,291	△101,306
株主資本合計	7,361,360	7,294,101
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	167,891	228,637
為替換算調整勘定	70,736	55,585
退職給付に係る調整累計額	△64,349	△59,804
その他の包括利益累計額合計	174,277	224,418
非支配株主持分	156,599	151,386
純資産合計	7,692,236	7,669,905
負債純資産合計	11,542,247	11,330,249

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	2,237,221	2,277,955
売上原価	1,734,140	1,795,662
売上総利益	503,081	482,293
販売費及び一般管理費	544,785	528,788
営業損失(△)	△41,704	△46,496
営業外収益		
受取利息	1,524	997
受取配当金	7,133	8,134
受取手数料	1,830	1,305
受取家賃	3,142	2,845
為替差益	1,175	3,882
その他	2,583	2,706
営業外収益合計	17,387	19,869
営業外費用		
支払利息	1,795	1,463
その他	215	1,265
営業外費用合計	2,010	2,728
経常損失(△)	△26,326	△29,354
特別利益		
固定資産売却益	62,254	26
投資有価証券売却益	712	27,840
特別利益合計	62,966	27,866
特別損失		
固定資産除売却損	-	0
投資有価証券評価損	110	-
特別損失合計	110	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	36,530	△1,489
法人税、住民税及び事業税	22,163	13,485
法人税等調整額	9,307	2
法人税等合計	31,471	13,487
四半期純利益又は四半期純損失(△)	5,060	△14,976
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,093	△1,567
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	7,152	△13,408

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	5,060	△14,976
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△69,601	61,289
為替換算調整勘定	△37,994	△19,315
退職給付に係る調整額	8,038	4,546
その他の包括利益合計	△99,557	46,520
四半期包括利益	△94,497	31,544
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△80,978	36,732
非支配株主に係る四半期包括利益	△13,519	△5,188

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						
	切削機具事業	特殊工事業	建設・生活 関連品事業	工場設備 関連事業	介護事業	I T関連事業	合計
売上高							
外部顧客への売上高	697,298	457,144	767,491	128,429	107,962	78,897	2,237,221
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,085	—	7,508	7,140	—	355	16,088
計	698,383	457,144	774,998	135,569	107,962	79,252	2,253,309
セグメント利益 又は損失(△)	22,731	6,749	9,203	10,073	△5,737	△154	42,864

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項) (単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	42,864
セグメント間取引消去	△2,306
全社費用(注)	△82,262
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△41,704

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						合 計
	切削機具事業	特殊工事業	建設・生活 関連品事業	工場設備 関連事業	介護事業	I T関連事業	
売上高							
外部顧客への売上高	750,745	364,730	782,527	215,842	84,534	79,577	2,277,955
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,279	—	8,345	5,917	—	770	19,311
計	755,024	364,730	790,872	221,760	84,534	80,347	2,297,266
セグメント利益 又は損失(△)	29,321	△13,465	12,555	15,707	△19,120	1,433	26,431

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)
(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	26,431
セグメント間取引消去	△4,837
全社費用(注)	△68,091
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△46,496

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。